

行政相談所開設

行政相談委員は、国の仕事などについての苦情や意見、要望を受け付け、住民と行政機関等との間に立ってその解決を図る「行政と住民のパイプ役」です。相談は無料で、秘密は守りますので、お気軽にご相談ください。

令和6年度の行政相談は、次の日程で行います。

【琴丘地域】

● 行政相談員 木村 信悦

● とき

毎月第2火曜日 10時～12時

● ところ ひまわりセンター

【山本地域】

● 行政相談員 櫻庭 真弓

● とき

毎月第3水曜日 10時～12時

● ところ 山本地域拠点センター

【八竜地域】

● 行政相談員 阿部 覚

● とき

毎月第3木曜日 10時～12時

● ところ さざなみ苑

◆ 問い合わせ先

総務課 行政係

☎ 85-4815

5月は水防月間

これからの季節は、大雨による浸水、洪水災害が発生しやすい時期になります。

水害から生命を守るため、ハザードマップで自宅周辺の浸水想定を確認したり、災害情報や気象情報の入手方法を確認したりするなど、日ごろから身を守るための準備をしておきましょう。



秋田県防災ポータルサイト



秋田地方気象台



三種町WEBハザードマップ



秋田県河川砂防情報システム



三種川監視カメラ

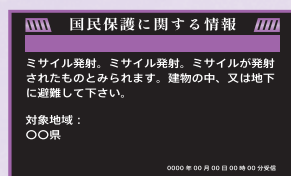
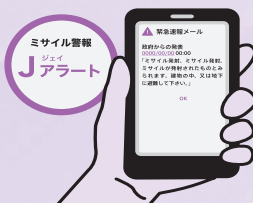


◆ 問い合わせ先

町民生活課 消防防災係

☎ 85-4823

弾道ミサイル 飛来時の行動について



弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性があります。



弾道ミサイルが着弾した場合、激しい爆風や破片などにより、身体へ大きな被害を受ける可能性があります。



弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合は、Jアラートを通じて屋外スピーカーや携帯電話の緊急速報メール等によりメッセージを流します。



メッセージが流れたらただちに以下の行動をとってください

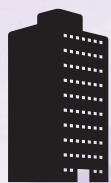
弾道ミサイルが上空を通過した場合など避難行動をとる必要がなくなった場合は、避難の呼びかけを解除します。



爆風や破片などを避ける

近くの建物の中 または 地下へ

緊急一時避難施設*をはじめ、コンクリート造り等の頑丈な建物や地下街、地下駅舎等の地下施設へ避難することが望ましいですが、それ以外でも構いません。



もしも! 近くに建物がない場合は

物陰に身を隠す
または 地面に伏せ
頭部を守る



爆風で割れた
窓ガラスなどを避ける

その場で安全を確保し

窓から離れる
または
窓がない部屋へ



* 緊急一時避難施設：弾道ミサイル攻撃による爆風等からの直接の被害を軽減するための一時的な避難に活用する観点から都道府県知事等が指定する施設。

詳しくは、内閣官房国民保護ポータルサイトへ

国民保護 検索

